おえかき

マグカップ & コースターセット

キラキラ

Make Amazing Narratives for You.

Designed by kaori

おえかきマグカップ
キラキラコースターキット

はじめに

コースターはパーツを固めたり仕上げに時間が
かかりますので固めている間に
マグカップにお絵かきすると効率よく制作できます

コースターは
太陽の力を借りるので
いいお天気の日がおすすめだよ

マグカップキット に入っているもの

キラキラコースターキット に入っているもの

キラキラ コースターつくりかた

キット以外ご用意いただくもの

ボールペンなどの筆記用具

はさみ

さいしょにコースターのかざりパーツをつくろう

レジンの中蓋は取りにくいのでおとなの人におねがいしよう

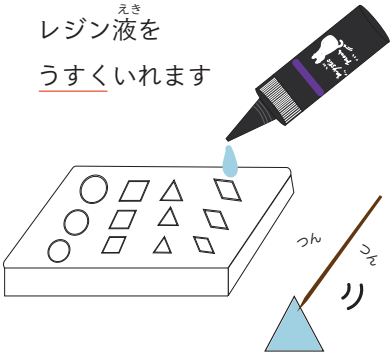
中蓋のとりかた

① 外蓋の下を回して蓋をはずします

② 白い紙の蓋に竹串を縁にそって少しずつ刺し一周させて白い紙の蓋をとりのぞきます

③ 中の細いノズルをしっかりつけます

作りたい形の型にレジン液をうすくいれます



＊ポイント＊

レジン液は型の全体に

型の下がうまるくらい薄くいれよう

型のすみっこは液がはいりにくいから

竹串でツンツンするとはいりやすいよ

もしいっぱいはいっちゃっても

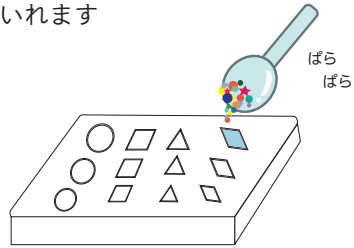
大丈夫だよ

レジン液を薄くいれた上から

アクリルチップなどのいれたい

パーツを付属の透明スプーンなど

でいれます



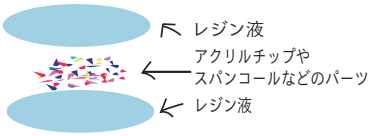
大きめのスパンコールは

大きい型にいれてください

最初にレジン液をたくさんいれた場合

パーツをいれたら竹串などで液の中に

いれこんでください



ちゅういしてね

パーツのいれすぎに

気をつけよう

また上から

レジン液を入れるよ

パーツをいれた上から

レジン液を型からあふれず

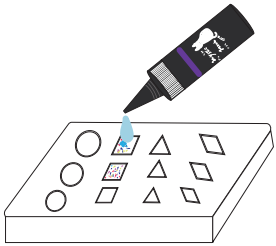
パーツがうまるくらい

型の上のふちまでしっかりいれます

最初にレジン液を多くいれた場合は

型から溢れるようなら追加のレジン液は

いれなくて大丈夫です

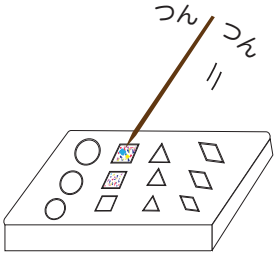


スパンコールは

うきやすいので

竹串で下の方に

しずめてください



ぜんぶのパーツが

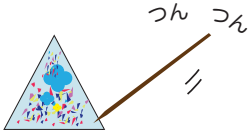
レジン液にひたるように

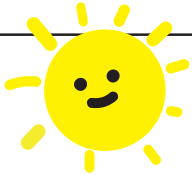
竹串でツンツンしてね

＊ポイント＊

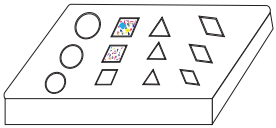
型のはじまで
しっかりレジン液を
いれるとキレイな形になるよ
竹串でつついていれると
はいりやすいよ

レジン液に空気が
はいったときも
竹串でつつくとぬけます



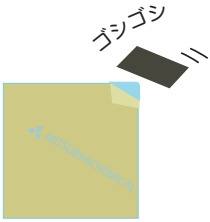


室内の太陽によくあたるところに
型を置いてパーツをかためます



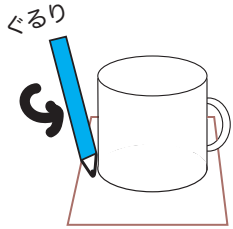
パーツはかたまるまで
１時間ほどかかります
次はコースター本体の作りかたを
説明をするね

アクリルの板の四隅の
剥離がみを少しはがし
ヤスリで角を丸めます



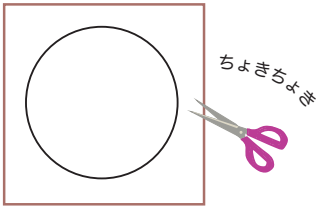
四隅の四ヶ所すべて
やすりで丸めてください

コルク板を白い紙の方にして
キットのマグカップを上にのせ
ペンで一周して丸く型をとります



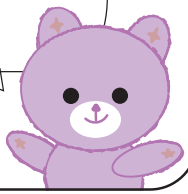
線の外側を

ハサミでカットします

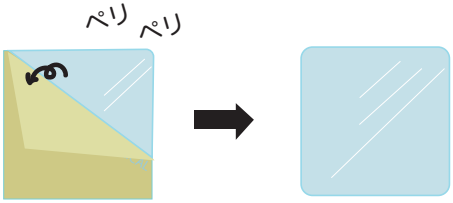


ちゅういしてね

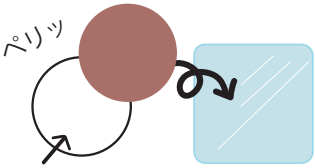
しるしの内側をカットしてしまうと
コルクの板が小さくなってしまうので
なるべくしるしの外側をカット
してね



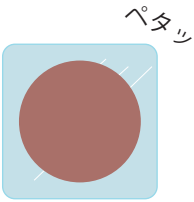
角を丸くしたアクリル板の
保護シートの両面をはがし
透明な板にします



丸くカットしたコルク板の
剥離がみをはがし
アクリル板の中央に貼ります



白いはくりがみを
はがす



アクリル板の
真ん中になるように
コルク板をはろう

1時間くらいたったら

パーツが固まっているか竹串でつついて確認してみよう

カチカチになっていたら固まった証拠だよ

もしペタペタするようなら　その面を上にして

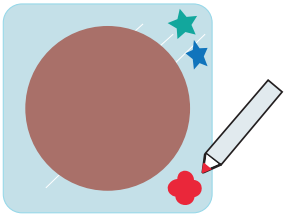
もう一度２０分～３０分くらい太陽にあててみてね

アクリルコースターの本体にかざりつけをします

マグカップキットについているペンや

お好きな油性ペンなどでも

絵をかいたりできます

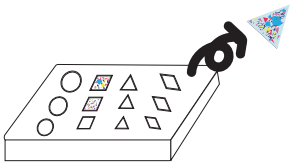


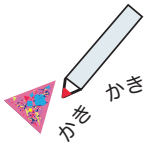
型からパーツを取り出し

パーツをつけたいところにレジン液をたらし

その上にパーツをつけてもう一度30分ほど太陽に当てて接着します

市販のボンドなどでもつけることができます





つくったパーツの裏に

付属のペンで色をつけたり

できるよ

色々試してみよう

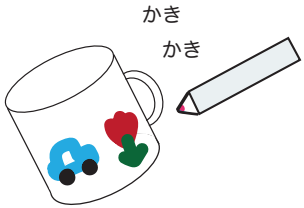
はりつけたパーツがちゃんと

くっついたら完成だよ

おえかきマグカップのつくりかた

キットにはいっている専用のペンで

マグカップに好きな絵や文字をかきます



口をつける部分と

取っ手とコップの内側には

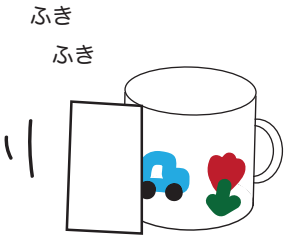
絵はかかないでね

絵をかいたら

マグカップを水で軽く洗い流します

テッシュペーパーなどで

水気をふき取り完成です



水でながすとインクはすこし薄くなるよ

絵をかきたしたい時は絵をかいてから　また水で流して

水気をふきとってね